

1 貧困を なくそう



11 住み続けられる まちづくりを



福医会では経済的理由などにより適切な医療を受けることが困難な方々を対象に、社会福祉として「無料低額診療事業」を通じて個々の状況により無料、または通常より低額で医療を提供できる制度を設け、困窮者の医療提供を実施しています。

福医会では、利用者だけでなく、職員への健康診断を行ったり、感染症予防接種なども実施しております。

3 すべての人に 健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



法人独自の人ざい育成貸付金制度や奨学金返済者の救済制度により教育資金の支援を実施しています。

法人内における職能資格試験、専門職キャリアパス研修の実施及び給与反映により個々の向上促進を実施しています。

職員が性別により差別されることなく、また、働く女性が母性を尊重されつつ、その能力を十分に発揮できる雇用環境を整えています。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



エレベーターやビルの耐用年数を上げることを目的に、階段を使うようにしています。エネルギー消費に無駄が発生しないように、省エネに取り組んでいます。

8 働きがいも
経済成長も



ダイバーシティ(多様性)雇用を
推進し、組織内で豊かな視点と
アイデアをもたらし、組織を
活性化させています。

福医会では、技能実習生や
特定技能実習生などの
外国人介護人ざいの受け入れを
行っております。

10 人や国の不平等
をなくそう



11 住み続けられる
まちづくりを



地域のイベントなどの翌日に職員
による地域清掃を行っています。

福医会では家庭環境・住環境及び経済
的に困窮しているなどの理由により、
自宅において養護を受けることが困難
な方を、老人福祉法に基づいて市町村
が措置する施設「養護老人ホーム」を
運営し、自立した地域生活が継続で
きるよう保護及び社会復帰を支援して
います。

1 貧困を
なくそう



12 つくる責任
つかう責任



使い古した古紙や古着などを回収し、ウエスにリサイクルして使用しています。

CO₂・削減のため、夏・冬の省エネ、4月・10月はエアコン0月間を実施しています。

自然災害に対するレジリエンス及び適応力強化のため、非常災害対策に努め、非常時備品や備蓄を管理し、定期的な訓練を実施しています。

13 気候変動に
具体的な対策を



15 陸の豊かさも
守ろう



年賀はがきなどの虚礼廃止、印刷時の裏紙使用などのペーパーレス化、マイボトル・マイバッグを持ち歩き、プラスチックごみの削減を行っています。

2030年までに目標を達成できるように、すべての職員がパートナーシップでSDGsに取り組めます。

社会福祉法人である特殊性から寄附寄贈を募り皆様のご理解により安心した地域福祉の実現に努めています。

社会福祉法人である特殊性からテーマによりクラウドファンディングにより協力を募り皆様のご理解により安心した地域福祉の実現に努めています。

17 パートナーシップで目標を達成しよう



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。